常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1210
編集部 1269

婦人科
斎藤医院
平市田町 電九〇二

国庫補助八千四百萬円
高柴ダム 河川審議會で承認

建設大臣のし問機関である河川審議会は八日東京日比谷の松本楼で開き、来年度の治山、治水問題や、災害復旧対策などを協議した結果、鮫川高柴ダムの国庫補助八千四百万円などを建設省案通り承認十一日ごろ大臣に答申することになつた、建設省ではこの答申をまつて大蔵省との予算折衝を行うことになつているが、この結果、高柴ダムはおそくも来春五、六月ころから着工できる見通しが強くなつた。問題の高柴ダムは常磐地区開発に伴う水利の根幹ともなるもので、総工費十億五千万円を計上して県及び地元開発期成同盟が強力に運動を進めてきたもの、着工が本決りとなれば▽三十二年度は二億五千五百万円（国補助八千四百万円内定）▽三十三年度二億二千七百万円▽三十四年度三億六千八百万円の三カ年計画で完成する。

平—小線の着工
石炭局で国鉄に陳情

京浜工業地帯に近い地の利をもつ常磐炭田の活用をはかるため石炭協会ではこのほど三十二年度鉄道新線の着工と予定線の追加につき平—小線の着工を国鉄など関係方面に陳情した。

◇平小線＝常磐地帯は京浜工業地帯に近い地の利をもち、この合理化増産はわが国の産業発展に大きな力をもつ炭田であり、とくに本線は炭田の中枢部（埋蔵量多く小名浜海岸に及ぶ）を通り、沿線には現在常磐炭砿のタテ抗三本を開発中であり、このタテ抗を完全に活用させるためには本線の早期開通が必要であるとともに内部陸路と小名浜港を結ぶ重要線であるというもの

北海道へ愛の衣類
内郷二中生ら

内郷二中二年六組大越八重子さん（一四）ら八名は内郷署を訪れ「恵まれない北海道の冷害地の人たちに届けて下さい」と衣類三十点ほかノート三十冊、絵本などを寄託した。同署では早速市福祉事務所と連絡、北海道へ送ることになつた。

これは去月十日学校で映画会の際ニュースで北海道の悲惨な冷害を画面を通して見て同情、早速クラス会（五十一名）が中心となつて愛の運動を展開、集まつたものを八日内郷署に寄託したものである

銀座街に大臣賞
十三日優良商店表彰

日本商工会議所、平商工会議所共催の全国商店サービスコンクールの平市入賞店の表彰式が十三日（予定）午後零時三十分から平商工会議所会議室で行われる。入賞店は次の通り。

◇日本商工会議所会頭賞＝大黒屋、藤越◇通産大臣賞＝銀座街商店会◇知事賞＝二丁目商店会◇県商工会議所連合会、平市長賞＝平商工会議所賞＝三丁目商店会ニツコーデパート、鈴勝、古山電機、中野洋品店、山吉呉服店、金子屋食品店、会津屋（一丁目）丸ほん商店

クリスマスを樂しく
公會堂で子供の集い

大人も子供もクリスマスを楽しく過ごそうと平市鍛冶中青年会の会長会川貞雄氏（三四）、副会長高田裕太郎氏（三四）、太田忠夫氏（三一）らが発起人となつて「クリスマス・コドモの集い」を二十三日午後一時から公会堂本館で開くことになつた。

この集いは四年前まで町内毎行つて来たクリスマスを復活させる意味から行うもので、当日は一小校生千名、二小校生六百名三小校生六百名が集まつて音楽遊戯、歌などのほか市内音楽会の演奏を行い、会場に於ては前渡ししたお菓子袋（十円）つきのクリスマス・カードに入口で市内商店協力のサンタぢいさんから風船、小バタなどのプレゼントもある。またこのサンタぢいさんは開会に先だつて市内行進もすることになつており、盛会が予想されている。

尚夜は青年達の集いに切替える。

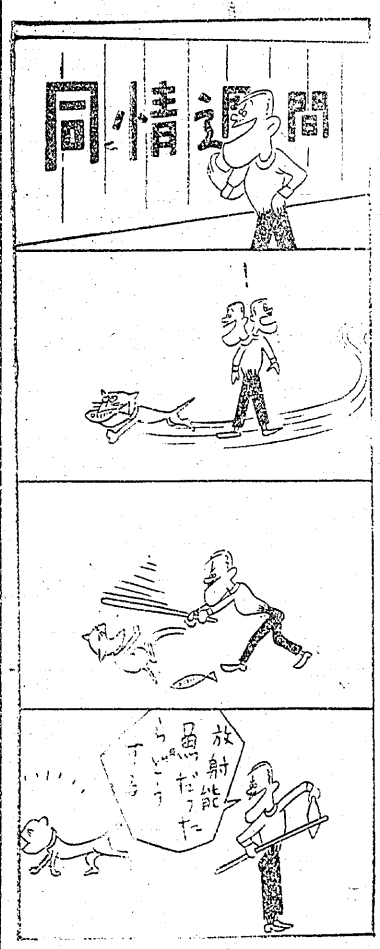
傷害犯捕る

磐城署は八日夜磐城市松之中竹田誠二（三四）を傷害現行犯で逮捕した。

同日午後九時ごろ同市小湊小名川マーケット内の飲食店「ほまれ」で酒を飲み、わきに居た同宇佐吉鈴木林平さん（三〇）にインネンをつけて顔面を殴打、十日間の傷を負わせた処を署員に捕まつたもの。

五千円ズラる

十日午前三時三十一分平着常磐線下り二一一列車に乗車していた双葉郡富岡町字深谷農業滝沢守男さん（三五）は仮眠中、オーバーの内ポケットから現金四千七百二十五円など五千五百円相当をスリとられた。平鉄道公安室に届出た。



事務員 運転手 募集

▽男子に限る二三才位—四五、六才迄
▽事務に経験有る者
▽運転手二年以上経験者で独身の者

小野タクシー
内郷市 電一五四八

71,356
平市12月の人口

平市役所統計係では十二月一日現在の市人口を集計していたが、まとまつた。それによると総人口は前月より九十四名増えた七万一千三百五十六名。世帯数は三十世帯増の一万三千九百五十四世帯である。男女別にみると男は三万四千七十八名で朝鮮人六十七名、転入二百七名、転出百六十四名、出生五十八名、死亡二十九名、女は三万六千五百七十三名で朝鮮人五十四、転入百六十二名、転出百五十四名出生三十五名、死亡二十一名である。

山林造営などを協議
学校緑化委会

郡下学校緑化推進委員会は八日午前十時から郡下関係学校長及官公衛代表が磐農校（植田町）に参集開かれ浪緑化、学校山林造営、等について協議した。

現在高校に三十町歩、中学校に二十町歩があり、磐農校の場合は田人村大字旅人地内国有林七

森下さんの美擧
不幸な子らに玩具贈る

ことしもうすぐ暮れようとしているが、恵まれない子供たちのためにと八日平市一丁目玩具商森下民蔵さん（三）は平児童相談所と日雇労務者たちの手によつて経営されている市内のいばら託児所、三崎託児所におもちや三百点ほどを寄贈した。子供たちはクリスマスよりお先にサンタじいさんがやつて来たとお喜び。

森下さんとこれら子供たちの間は数年前同店におもちやを買いに来たことから結ばれた。以来下自由な生活を送つている子供たちにいたく同情、毎年暮には欠さず愛のプレゼントを続けて来たもので、そのかくれた行為は父兄や子供たちから感謝されている。

35銭の門松
常磐市で受付

門松の自粛、年末年始の増資品の廃止など新生活運動をしている常磐市では虚礼廃止運動を展開しているが、門松代用ばり紙の申込みを受付けることになつた。なお門松代用紙は一枚三十五銭

造林説明会

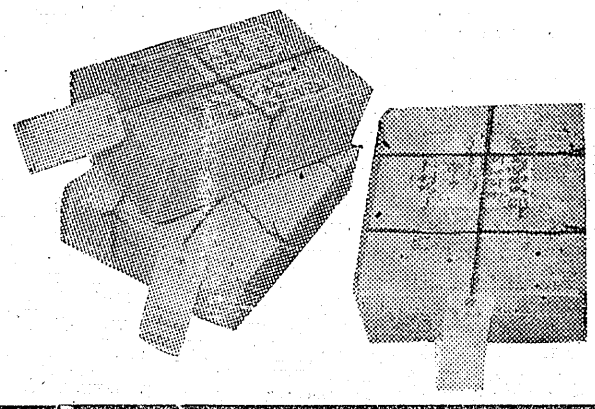
平林務所在員事務室ではきょう十日午前十時から石城財務事務所で来年度計画造林の説明会を開いた、これは来春造林をして補助金を受けようとする人は県知事に対し造林計画書の提出またこれに伴う伐採などの手続その他の説明会を行うもの。

天気予報

（今晩）北西の風、晴
（明日）北西の風だいたいよい天気、時々曇りの出ることもある
（海上）今晩風波が高い、明日は風波やや高く次第に収まる

従業員募集
一、男女 年令 各十名（男コックを含む）十八才から二十五才まで
一、履歴書持参 十二月二十日まで来店の事
一、面接時間 午前十時から午後四時まで
一、待遇その他 面談細

レストラン かいか
平市田町 電二五〇

★ふるさとは遠きにありて想うもの……ふるさとの味★
じゃんがら
特製箱詰 荷造無料
◆全国各地へ発送の御用承ります◆
毎度御用命を賜わり有難うございます
年末御贈答用品には今年も是非
御下命賜わりますよう 御願い申上げます

みよし
田町店 電691 銀座店

少年オツテナ 47

えと文　谷田部風太郎

入口ないチセ（家）　1

そこかしこに、うつそうとしげつた森があり、銀色に流れる川があり、なおよくみると、はるか彼方には点々として、人の住む小屋のようなものも散ばつていました。それは丁度天然色ののぞき絵でものぞいているようで、これから恐ろしい敵中に入つて行くなどということは、すつかり忘れてしまつたようにさえみえました。

そのみごとな草原と森の周囲は、いま登つてきた山くらいの高い山がぐるりと四方をとりまいているのでした。その盆地はどこの部落よりも土地が大分低いらしく、気候もかなりあたたかいようでした

しかし盆地全体が美しい森や草原ではなく、北にかたよつた方には一面に奇岩怪岩が重なりあつていて、東側の風景に比べたら、まるで地獄かと思われるような物すごいところもありました。そしてその上には奇怪な形をした山が、もうもうと白い煙をはきだしていて、西側に高くそびえる神の山、オプタテシユケ山とにらみあつているようにさえ見えました。（あれが話にきいてきた悪神の山だな！）みんなは気味悪そうにながめました。

一同はわれに返つて山を降りはじめました。さつきまでとちがつて、勾配の急な坂を降りるのですから、ひざがガクガクしてなかなかはかどりません。で上るよりは楽なので、その日の昼ごろまでには麓まで降りることができました。

そこはもとのニムオロ部落とラルマン部落の境あたりで、きれいな草原が、東の方へどこまでも拡がこていました。

「ムツとするほど暑くなつてきたなあ、いまどきこんなに暑いのは土地のせいだな、まだ、モマウタ・チユプだぜ（陰れき五月のこと）……」

みんなはそんなことをいいつつラルマニ部落の方へ向いました。部落は盆地の西北の方角に当つているので、進むにつれて樹木も少なくなり、火山灰の多い砂の上には、ごつごつな石が一面に転がつていました。

一同がもう部落の家々がはつきり見えるところまで来たときでした。大きな石の陰からバラバラツとびだした数人の男たちが、ムビヤンを先頭とした一行を前後左右からとりまいてしまいました。（つづく）

常磐炭礦も應訴
波紋投げる"駒忠事件"

損害賠償請求一億九百余万円という巨額で師走の話題を呼んでいる訴訟事件。平市二丁目常磐化成株式会社代表取締役駒木忠敬氏が磐城市高山地内専売公社小名浜製塩工場の隣接に化学製品工場を作る予定のところ敷地の二重売りにあつて建設ができなくなり一億九百一万三千円の損害をこうむつたと磐城市長三代議勝氏、常磐炭砿社長大越新氏ら四名を相手取つて訴訟を起した。食いつかれた常磐炭砿では応急手続もせず第一回準備公判にも顔を出さなかつたが、意外にも一部世間の眼が「常磐炭砿は土地ブローカーみたいなことをするのか」という白い眼をむけられているのでびつくり今日行われる予定の第二回準備公判を前に敷地譲渡の相手方である磐城市役所に対し「あの土地は何らひつかかりがない。ぜひ買つてくれとのことなので買つたのにひどいではないか、常磐炭砿の面子をどうしてくれる」と厳重な抗議をする一方「正当な立場を主張して世間の疑惑も解消しなければならない」とついに応訴することに決め平市の市井弁護人に正式依頼した。

賠償額が一億円以上の大訴訟だけに原告駒木根氏側は地元大釜弁護人ほか鈴木義男、滝内礼作弁護士、これに対し被告訴側の磐城市長および長瀬市会議長は地元真木、市井弁護人のほか宗宮博士、また事実上の土地所有者とみられる草野恵正氏は東京の畠山鹽賢弁護人を、また常磐炭砿も市井弁護人を立てて争うわけで年内は準備公判で取り止め正式公判は明春に持ち込まれるが論戦が注目される。

木山総務部長の話

全く迷惑千万な話だが降りかかる火の粉は払わなければならないので応訴することに決めた。あの土地はいますぐタテ坑に使うとかいつた目的があつて買つたものではなくて、磐城市役所から頼まれて買つたもので、会社内では返してしまえという意見も出たが、いまさら返したからといつて原告側から常磐炭砿を除いてくれそうもない。そうすれば応訴するより以外にないという結論に達したわけです。磐城市役所には厳重抗議しました。

磐城長瀬市会議長の話

常識的なあいさつはしたが、改まつて謝罪はしない。いずれ判ることだが、常磐炭砿はこんどの事件には関係がなく、まき込まれた形で迷惑をこうむつていることと思う。

四倉小の來春卒業生ら
テントを贈る

四倉小学校＝校長窯谷伸六郎氏＝は昨年度の卒業生から同校に寄附されたものに対しては卒業式の席上で来賓者、父兄らに披露していたが、それでは児童らが寄附した意味が解らないと云う点と寄贈した意義を高めるために三十一年度卒業生（百八十八名）からは卒業式以前に披露式をすることになつた。七日午前十時から同校々庭で本年度卒業生百八十八名から卒業記念として、テント（二間の四間、収容人員五十名二万円相当）を贈られたので、その披露式を父兄ら約三十名が参加して盛大に行い、午後からは父兄と六年生らのドツチボール大会を開き、なごやかな一日を過した。

映画は父兄と同伴
冬休みの生活補導指針

平市校外生活指導連盟＝会長橋本憲司氏＝では市内児童生徒冬休み生活懇談会を八日午後一時から磐女高講堂で開いた懇談会は市、内各小、中、高PTA、有識者など約三百名が集つて第一部（小学校）第二部（中学生）第三部（高校）第四部（PTA、有識者）の四部に分れてこの冬休みをどう過ごしたならばよいかというテーマーのもとに討議し、次の通り決めた。

◆第一部（小学校）▽学習は計画をたててグループなどを作つて行う。▽冬休みの友を中心に勉強する。▽日記を必ずつける▽学習時間は低学年一時間、高学年一時間半とする。▽遊びは場所を選ぶ▽健康上ナワトビをする▽帰宅は午後四時までとする▽早寝早起をする▽ラジオ体操をする▽年賀状を出す▽火の用心の夜警番はやらない◆第二部（中学校）▽学習は一、二年は冬休みの友を中心に、三年生は自由学習をする▽不得意な学科をよく習得する。▽日記をつけること▽映画は父兄同伴で見る▽外出の時は両親に行先を告げること▽対面交通を守る▽オ末助け合い運動に協力する▽年賀状を出す◆第三部（高校）▽就職、進学に備えて自主的な学習を行う▽研究物を作る▽服装は制服、制帽を着用する▽旅行は学校当局の許可を得る▽会合の場合夜間は禁示する◆第四部（PTA、有織者）◇外出は午後九時までとする◇道路上の遊びはしない◇外出は家人の許可を得て、遅い時は父兄が出向いたり、集団で帰宅する◇一定の時間勉強する◇女子の場合は家事を手伝つて同時に料理を習得させる◇年末年始は子供と一緒に会を開いて楽しく暮す。

衣料品の鈴屋　平市大町　電一七八八

卓上日記　当用日記　自由日記　懐中日記　家計簿　魁文堂

鈴木ミシン商会　平市五丁目　電一〇九八

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六、〇五 子供の時間
六、三五 七つの誓い
六、四〇 スポーツ便り
七、一五 録音ニユース
七、三〇 三つの歌
八、〇〇 お父さんはお人好し
八、三〇 私はだれでしよう
九、〇五 ニユース解説
九、一五 民謡をたずねて
一〇、一五 街頭録音
一〇、四〇 風流うた草紙
一一、〇〇 きようのニユース

◆ラジオ福島
六、〇五 トニーの童話
六、一五 イヴニングコンサート
六、三五 どくろ銭
六、四〇 鞍馬天狗
六、五〇 音楽の小箱
七、一五 人情夜話
七、三〇 角家演芸会
八、〇〇 五万円リレークイズ
八、三〇 歌う遊覧船
九、〇〇 お笑い歌謡劇場
九、三〇 コロムビアアワー
一〇、〇五 名作アルバム
一〇、三五 夜の調べ

今晩の映画

▼ひかり座　十日マデ
六、三五 大湖沼
八、二九 黒い天幕
▼聚楽館　十三日マデ
六、四〇 シエーン
八、五五 悪の花園
▼平館　十一日マデ
七、一〇 別れの一本杉
八、五〇 太陽とバラ
▼民劇　十一日マデ
七、〇五 天上大風
八、四一 流れる
▼東映劇場　十一日マデ
七、一〇 孫悟空（一部）
八、三六 白馬の密使
▼世界館　十一日マデ
六、四一 波止場の王者
八、三五 四十八才の抵抗

カメラは田中

クリスマス装飾プレゼント用品
☆高級電気玩具
☆其の他各種豊富
森下玩具店　平市二丁目　電六〇二

公賣公告

国税徴収法施行規則第十九条及第二十三条の規定により左記差押財産の公売を公告します。

一、公売財産の表示

一、勿来市植田佐糠町字碇田四拾壱番地上家屋番号 壱参番の四 建物と棟総建坪百五拾五坪五勺及同建物に設置してある工場抵当法第三条に因る機械器具　最低公売価格 金四拾八万六千四百円也

二、電話加入権植田局 拾壱番　最低公売価格金弐万円也

三、電話加入権植田局参百四拾参番　最低公売価格金弐万円也

四、電話加入権植田局 拾五番　最低公売価格金弐万壱千七百八拾円也

以上の通りでありますから買受希望の方は（現品）現場をよく御覧の上左記事項と入札人心得書及競売人心得書を御承知の上公売に参加して下さい。

記

一、公売の方法　入札
二、公売の場所　勿来市役所
三、公売の日時　昭和参拾壱年拾弐月拾四日　午前拾時参拾分
四、開札の場所及日時　勿来市役所　昭和参拾壱年拾弐月拾四日　午前拾壱時
五、保証金の要否　一号物件については見積価格の百分の五以上　其の他の物件については不要
六、代金の納付期限　一号物件については昭和参拾壱年拾弐月弐拾壱日限り　其の他の物件については即納

右公告します

昭和参拾壱年拾弐月十日

平税務署

女子従業員募集
▼中卒以上
▼年令満二十才迄
▼旧市内在住者
▼希望者は履歴書持参
十二月十七日（午後一時から三時まで当館事務所迄）
ひかり座　TEL 1338

ピッタリとお気に召すことうけ合い!!
正札堂洋服店　平市大通り

鍋こ　有樂　平市聚楽館通り　電一七二三

11日より公開
空と海の間に
文部省特選　1955年フランス友愛賞受賞
towa
監督 クリスチヤン・ジヤツク
全世界に話題を呼んだ愛と感動の傑作!!息づまるスリルと崇高な人間愛を描く新しき映画美!!
主演 ジヨルジユ・プウジユリイ　エレース・ペルドリエール
名優 O、E、ハツセ主演
誰が祖国を売つたか!
滅びゆく祖国を救わんとした鉄血の名提督!!
映配
映配提供　年末奉仕¥100
新しき煖ぼう完備
ひかり座